

みしのたくかにと まつおかきょう こ 松岡 享子 / 作 おおこそれい こ 大社 玲子 / 絵

文字
小

こぐま社 60p ISBN : 978-4-7721-0149-3

ある時、おばさんは何が実るかわからない種を畑へまき、札を立てた。馬車で通り掛かった王子が「みしのたくかにと」と札を反対から読み、それを食べたいといっただので、お城は大混乱。種から実ったものとは？

みどりいろのたね おおた だいはち たかどのほうこ / 作 太田 大八 / 絵

文字
中

福音館書店 96p ISBN : 978-4-8340-0767-1

まあちゃんはえんどう豆の種をまくとき、メロンあめも一緒に埋めてしまう。ものぐさなまあちゃんは、水やりを忘れ、土の中で豆たちは、甘いあめをなめて芽を出した。ユニークな挿絵がお話の楽しさを引き立てる。

ももいろのきりん なかかわり え こ 中川 李枝子 / さく なかかわそう や 中川 宗弥 / え

文字
中

福音館書店 88p ISBN : 978-4-8340-0044-3

るるこは、お母さんにもらった大きなももいろの紙で、世界一きれいなきりんを作った。名前はキリカ。クレヨンで目と口を書くと、るること話ができるようになった。雨は苦手だが、力持ちで、走るのも早いキリカのお話。

もりのへなそうる なかかわり え こ わたなべしげお / さく

文字
小

やまわきゆりこ / え 福音館書店 160p

ISBN : 978-4-8340-0298-0

てつたとみつやの兄弟は、森で赤と黄色のしま模様の怪獣へなそうるに出会う。二人はへなそうると友達になり、おにぎりを食べたり、かくれんぼをしたりして遊ぶ。

雪だるまのひみつ こうもとさちこ ルース・エイズワース / 作 河本 祥子 / 訳

文字
小

岩波書店 92p ISBN : 978-4-00-115965-3

ピッパは雪だるまを作った。名前はピーターキン。石炭の目と鼻、にんじんで口を作ると、話ができるようになった。ピッパはピーターキンに連れられて、真夜中に始まる雪だるまの集會に出掛ける。